

子どもの健全育成

牧港火力発電所
石川火力発電所
具志川火力発電所
金武火力発電所

TEL(上から順に)
098-877-3481
098-964-3129
070-5819-2532/2533
098-968-8560

発電所見学の場を提供

電気をつくる設備、そこで働く人々を身近な視点で捉え、地域社会を考える機会を提供している。未来を担う子どもたちがグローバルな視点から科学技術と自然環境に対して興味を抱き、理解を深める場としている。

子どもの健全育成

電気科学館具志川火力発電所

TEL 070-5819-2532/2533

電気科学館見学の場を提供

「電気」と「暮らし」を中心として、この2つの視点から、エネルギーに関すること、地域社会、自然環境までの広がりの中で、具志川火力発電所の環境保全の取り組みや、石炭のクリーンエネルギーとしての活用等について楽しく学んでいく場を提供している。

- 親子で楽しめる様々なイベントを年間10件(平成24年度)開催
- アトラクションの提供

- ・多くの学校が社会見学の一環として活用している。見学は事前の連絡にて予約制。

緑化

株式会社ローソン沖縄

TEL 098-874-3594

企業が全国各地の学校の植樹や池の整備等を支援

ローソン各店舗に設置してある「ローソン緑の募金」を活用し、ローソンファミリー(加盟店のオーナー、店長、クルー、本部従業員)も参加して学校緑化活動を行っている。

(株)ローソン沖縄として設立後、2011年に糸満市立糸満小学校にて琉球黒檀(こくたん)9本、2012年に同市立真壁小学校にてヒカンザクラ7本を植樹した。

- ・かけがえのない森林を将来に残す為、1992年に活動開始し、森林づくりの活動も行っている。

子どもの健全育成

小那覇自治会子ども会

TEL 098-946-0748

地域の輪の広がり子ども達の健全育成のための活動を実施

西原町小那覇地区において、地域の伝統文化を次世代に継承していくため、「楽しく学ぶ子ども会事業」として、地域の伝統芸能実践者を講師に「さんしん」「太鼓」「旗頭」「獅子舞」「エイサー」教室を実施している。

- ・平成22年度、平成24年度は、(社)沖縄県対米請求権事業協会の助成金を活用。

子どもの健全育成

特定非営利法人 りんく・いしかわ

TEL 098-972-6200

虐待防止の子育て講演会等を実施し、子育てを支援

うるま市内で、虐待防止プログラムのコモンセンスペアレンティング・トレーナー養成講座及び子育て講演会を行っている。暴力や暴言を使わずに子どもを育てる技術を親に伝えることで、虐待の予防や回復を目指すもので、子育て支援に寄与する活動を行っている。

・平成24年度は、(社)沖縄県対米請求権事業協会の助成金を活用

人材育成

二見以北青年団

TEL 0980-51-9446

若者の雇用に関する勉強会を開催

若者の雇用状況が厳しく若者の流出が急激に進んでいる状況下において、地域の資源や特性を生かした仕事づくりにチャレンジする起業家的な人材育成が急務である。名護市二見地区において、活躍する若手の起業家的な人材を講師に招きシリーズで勉強会、ワークショップ等を実施して地域の雇用を創造していく人材の育成を目指す。

・平成24年度は(社)沖縄県対米請求権事業協会の助成金を活用

まちづくり

うるく地域づくり連絡協議会 :小禄・垣花ブロックPTA、小禄地区自治会長会

会員 52名(26団体)

那覇市小禄地域の各種団体が連携し、自治会の枠を超えたイベントを実施

親睦グラウンドゴルフ大会、小禄地区市民大運動会、地域学習会(染め織り物の小禄クンジー)、うるく村あしび(小禄地区内の学校や保育所、婦人会や青年会、子ども会などが踊りや音楽を発表)、小禄地区合同成人式等を開催。

・社団法人沖縄県青少年育成県民会議の模範活動団体の部を受賞

まちづくり

多良間村一万本植樹運動 (ふるさとを楽園にしたい会)

人数 100名

郷友会と多良間村民、役場が連携した植樹運動と、有用植物(ノニ、ココヤシ)の産業化支援

植樹運動、「緑の少年団」育成支援、緑化・環境保全啓発活動、海浜清掃、有用植物の産業化支援、絶滅危惧植物(リュウキュウベンケイ)の保存活動等。

文化

中城護佐丸太鼓

幼児から高校生までメンバーの創作エイサー愛好会活動を実施

創作エイサーによる地域活性化(市町村内祭典、行事等への参加、県内外のイベントへの出演)、放課後子ども教室として子の居場所作り事業へも団体として協力。

人数 60名

- 第1回世界エイサー大会(準優勝)、第1回全国エイサー大会(3位)出場
- 中城村を中心に県内イベントや招待により県外イベントへも参加

文化

八重瀬町志多伯獅子舞棒術保存会

志多伯の伝統文化の保存継承活動を実施

獅子舞と棒術の地域行事での演舞、地域文化を通じての青少協や老人クラブとの地域交流事業等。

人数 50名

文化

今帰仁グスクを学ぶ会

世界遺産「今帰仁城跡」を中心とした地域づくりを実施

世界遺産今帰仁城跡の来訪者への案内ガイド、HPの作成、案内板の設置、研究会、講演会、ニュースレター・会誌の発行などの周知・広報活動や、今帰仁城跡の美化活動、文化遺産の掘り起こし等。

人数 29名

- 今帰仁村城跡を主に、その他村内の文化財

子どもの健全育成

NPOカタヤピラ

将来を担う若者(高校生)を対象に、行動のきっかけとなるような場を提供

県内の生徒(主に高校生)を対象に、キャストと呼ばれる大学生や若手社会人が直接学校に出向きカタリ場を提供、「ナナメの関係できっかけ創り」を軸に活動中。

人数 100名
(運営スタッフ、ボランティアスタッフ含む)

文化

八重山探検隊

隊員 3名

「総合的な学習の時間」をきっかけに、子ども向けのわかりやすい郷土資料を作成

八重山の文化や歴史等を地元の視線でまとめた子供向け郷土資料の作成・寄贈、地域の新聞や地域紙への情報提供、地域・文化・歴史に関する講師派遣等。

- レポート発行にあたっては石垣市立図書館、国立天文台、石垣市大浜皓文化振興基金助成事業の支援を一部受けレポートを発行

まちづくり

特定非営利活動法人 首里まちづくり研究会

会員 34名
TEL 098-963-9294

「首里らしい風景づくりを」をキーワードに専門家が住民を巻き込んだ活動を実施

「首里城お水取り行事」等の伝統行事の継承支援事業、地域情報紙「首里かわらばん」発行事業、古都首里の風景のあるまちづくりの調査研究を実施。

- 平成19年6月NPO法人認証

まちづくり

真嘉比自治会

会員 260名

稲作で地域の世代間交流

那覇市真嘉比地区において、地域安全パトロール、草刈作業、真嘉比小学校稲作、豊年祈願・豊年祭、学事奨励、グラウンドゴルフ大会など。

- 那覇市エコチャレンジ最優秀賞、那覇市青少年育成功労者賞、那覇警察署地域安全活動功労者賞などを受賞

子どもの健全育成

NPO法人 沖縄コンベンションシティ会

会員 100名

地域の事業者を中心としたまちづくり

宜野湾高校・真志喜中学校と連携した環境美化活動、楽歌祭の開催(地域交流事業)等。

- 平成9年準備会発足、平成13年設立
- 平成9年国土交通省アドバイザー制度を活用

中城ジュニアオーケストラ

県内初のジュニアオーケストラの活動を継続

中城村において、定期演奏会(母の日コンサート、創立記念コンサート)、地元中城における各種イベントでの演奏、平和コンサート、少年少女合唱団・シルバーコーラス、県内各ジュニアオーケストラ結成記念における交流コンサート等。

人数 72名

・社団法人沖縄県青少年育成県民会議の模範活動団体の部を受賞

まちづくり

津嘉山女性の会

新規住民となった女性を積極的に会へ受け入れて活動と地域を活性化

南風原町津嘉山地域において、婦人会活動を通じて、伝統行事の復活・継承による地域住民の連帯感を高める活動、リサイクル活動、各行事への積極的な参加、他団体との調整などを行う。

会員 102名

健康福祉

リーディングサービス つくしんぼ

障害者に対し地域とのふれあいの場を提供し、より充実した暮らしができるよう事業を展開

豊見城市において、視覚障害者や高齢者のための市広報紙及び社協だよりの音訳、市内4小中学校での絵本の読み聞かせ等を実施。

人数 14名

・車両競技公益資金記念財団の女性を活用して編集機材を購入

まちづくり

真地団地自治会

集合住宅における高齢化社会を見据えて事業を展開

那覇市の真地団地において、「真地団地自治会総合福祉5ヶ年計画」の策定、見守り活動、高齢者の食を豊かにする百金食堂、「真地地域祭り」、緑化活動、「地域ふれあいデイサービス事業」、移動販売を実施。

会員 1025名(380世帯)

文化

南大東村豊年祭実行委員会

開拓者と移住者の伝統文化がチャンプルー

華やかな山車、御神輿が威勢良く担がれる。相撲甚句、沖縄相撲や江戸相撲が執り行われる。夜は舞台上で三味線の披露や琉球民謡、伝統である大東太鼓の披露。

文化

大東太鼓・碧会

大東太鼓を島のエンターテイメントとして創出

八丈島の伝統文化、八丈太鼓から受け継がれた大東太鼓。南大東島、開拓当時は各家庭でたたかれていた。南大東村において、年末年始、島の行事や祝い事で披露。本土のイベントでの披露等も行っている。

人数 20名

- ・「離島フェア」において島おこし奨励賞受賞

交流

南大東村体育協会 北大東村体育協会

南大東島、北大東島が相互に行き来し、競技大会を約50年間継続

南北親善競技大会(南北大東村対抗)、村民運動会、村民陸上競技大会、職域球技大会(職場対抗)、職域駅伝大会(職場対抗)等を移民約110年の歴史の中で約50年間開催している。

(上から順に)

TEL 09802-2-2036(役場内)

TEL 09802-3-4001(役場内)

- ・開催は交互
- ・隣同士の島で交流・婚活の場にもなっている

経済の活性化

(社)久米島町観光協会 食物アレルギー対応委員会

特定の課題(食物アレルギー)に対応した旅行を提案

公立病院、リゾートホテルなどの地域資源を活用して食物アレルギーに対応した旅行を提案、窓口を一本化。旅行弱者に対応できる「久米島コンシェルジュ」を育成。

TEL 098-896-7010

- ・食物アレルギー対応サービスの課題の解決、活動方針の決定、PR活動等

環境保全

恩納村エコツーリズム研究会

会員 15名

エコツアーを通して地域住民に環境保全意識を啓発

隆起サンゴ礁地帯の植生や、墓制と陸海往来の生き物の民族的エコツアーガイドの開発。エコツアー、地元小学校と海岸環境調査、住民を対象にエコガイド養成講座(3年間)を行う。

- エコツアーガイドの開発
- 地域の親子と毎月1回の海岸線のゴミ拾い

- ・ (財)自治総合センターの助成を活用して、太田干潟をGPSとデジタルカメラを使って環境調査の実施

社会教育の推進

特定非営利活動法人 琉球ニライ大学ネットワーク

人数 10名

沖縄の良さを再発見、団体と住民と一緒に学び合い課題解決に向け、相互協力

沖縄独自の食、文化、自然環境を専門家のみならず、地域のことをよく知っている地域住民も講師に迎えての授業や、学びのネットワーク化プロジェクト等を行う。

- ・ 授業コーディネーターや組織体制も確立されている

まちづくり

運天公民館

人数 249名

地域の子どもを地域で育てる戦前から続く「学事奨励会」の活動を実施

今帰仁村運天において、ハーリー大会、各種スポーツ大会、学事奨励会、各種交流会、盆踊り(エイサー)、清掃活動、字史づくり、ゆいまーる事業等。

- ・ 地域にいるアーティストや地元出身の舞踊家などを巻き込み活動

まちづくり

博愛の里上野地域づくり 協議会

会員 100名

上野地区の団体が連携し、地域づくり活動を楽しく工夫

宮古島市の旧上野村地域において、婚活パーティー、グラウンドゴルフと組み合わせた防災避難訓練、炊き出し訓練、「美ぎ庭コンテスト」、「博愛の里上野まつり」を開催。

- ・ 防災訓練とレクリエーションと組み合わせて楽しくする工夫をしている

まちづくり

下地地区地域づくり協議会

下地地区内の団体が連携して地域住民が一体となって住民が
住みよい地域づくり活動を実施

宮古島市下地地区において、サトウキビ収穫後の疲れを癒すための「ぶがりの一す演芸会」、「下地フェスティバル」、専門部会を立ち上げて部会事に夏休み夜間パトロール、運動会、成人を祝う会等を実施。

役員 39名

- 宮古島市が合併後、いち早く協議会を立ち上げ、地域独自の活動を行った

まちづくり

城辺地域づくり協議会 福嶺学区支部

福嶺小・中学校内の団体がコミュニティ再生を目的に結成

宮古島市城辺地区において、豊年祭などの伝統的行事、地域に昔から伝わる遊び・モノづくり等の活動、「東平安名岬まつり」、特産品販売。

役員 30名

- 5つの自治会がマンパワーをおぎなうために、いろいろなアイデアをもちよって活動。「東平安名岬まつり」は平成23年度から実施

文化

宮古島市文化協会

教育委員会と連携して、地域特有の方言大会等の文化活動を実施

方言への関心が高まる、鳴りとうゆんみあーく方言大会、総合文化祭、団体毎の展示会、発表会の主催・応援等を実施。

会員 650名
(団体会員41団体、個人会員33名)

- 大会の様子が収録されたDVDの問い合わせがあとを絶たない

環境美化

山中喜会(やまなかぶからすかい)

荒廃地を緑地へ整備し、交通安全を呼びかける看板も設置

宮古島市山中地区の美化・緑化活動等、交通安全活動。

会員 15名

- 花一杯地域公共景観賞入選(対米請求権事業協会)
- 平成23年度宮古島市平良地区地域づくり支援事業団体の認定

まちづくり

興南中高社会部

中高生が社会科教育を通して地域の課題について、行政、企業へ提言

議員インターンシップ2012の開催、「夢のバトン～15歳のうちなーんちゅへ～」の発行等。

部員 30名

- 第6回「おきなわの観光意見発表コンクール」最優秀賞、公益信託那覇市NPO活動支援基金助成事業を活用して事業を実施

まちづくり

沖縄県地域づくりネットワーク

地域づくり団体の交流を図る活動を支援

- 研修交流事業(シマおこし研修交流会)
- 活動支援広報事業(ホームページ、情報誌による情報発信)
- 活動支援事業(1団体につき4万円を上限に助成)
- 地域づくりコーディネーター派遣

会員 74団体(平成24年5月時点)
(沖縄県、27市町村、4広域圏、43民間団体)